

様式第3号（第9条関係）

診 療 情 報 提 供 書

(宛先)
八潮市長

【保護者記入欄】

_____年 月 日

住 所	八潮市	
ふりがな		生 年 月 日
児童氏名		年 月 日生

【医療機関記入欄】

_____年 月 日

傷病名	
症状	
診療形態	初診年月日 _____年 月 日
	外来・往診・入院（ _____年 月 日～ _____年 月 日）
	発症年月日 _____年 月 日
初発・再発	初発 ・ 再発 （初発 _____年 月 日）
臨床経過 治療等	
現在の状態	1 病気の回復期に至らない（病児） 2 病気の回復期にある（病後児）
現在の処方	1 なし 2 あり 投薬中の処方 (_____)
安静度	1 室内保育（他児と室内で遊んでよい） 2 室内安静（ベッド・布団上での生活が主。他児との静かな遊びは可） 3 ベッド・布団上で安静（他児との遊びは不可） ※ 同一疾患の児童は、状況によって同室とすることがあります。
その他 留意事項	（食事・特異体質・アレルギーなど）

本児童は、当面の症状の急変は認められず、現時点での入院の必要性はないため、病児保育事業を利用することに差し支えありません。

医療機関名 _____ 電話番号 _____ (_____) _____

医 師 名 _____ 印 _____

病児・病後児保育室で対応可能な症例

No.	病名	病児	病後児
1	感冒・感冒様症候群	○	○
2	咽頭炎・扁桃腺炎（溶連菌感染症を含む）	○	○
3	気管支炎（RSウイルス感染症を含む）・肺炎（マイコプラズマ感染症を含む）	○	○
4	インフルエンザ	第4病日以降	○
5	咽頭結膜熱（プール熱）	解熱後	○
6	ヘルパンギーナ	○	○
7	手足口病	○	○
8	突発性発疹症	○	○
9	水痘	第4病日以降	○
10	風疹	解熱後	○
11	流行性耳下腺炎	解熱後翌日	○
12	百日咳	5日間の抗菌剤治療終了後	○
13	気管支喘息	○	○
14	中耳炎・外耳炎	○	○
15	結膜炎（流行性角結膜炎を除く）	○	○
16	感染性胃腸炎・食中毒	○	○
17	自家中毒症	○	○
18	骨折・熱傷	○	○
19	熱中症・脱水症	水分摂取できれば可	○
20	熱性けいれん	×	第3病日以降
21	その他	医師が病児病後児保育を利用することが可能と判断したものは可	
※	対応できない症例	<ul style="list-style-type: none"> ・ 流行性角結膜炎 ・ 麻疹 ・ 腸管出血性大腸菌感染症（O-157など） 	

- ※ 39.0℃以上の高熱、ぐったりとしている、水分摂取ができない、激しい咳や喘鳴などの症状がある場合はお預かりできません。
- ※ 表中に「解熱後」と表記されている疾患については、37.5℃未満へ解熱しているお子様のみ対応となります。